

令和5年度第3回医学系研究倫理審査委員会議事要旨

I 日 時 令和5年11月20日（月） 15:00～15:28

II 場 所 Web開催

III 出席者 稲谷委員長、山田委員、青木委員、辻川委員、森岡委員、井川委員、
波崎委員、岩佐委員、西村委員、後藤委員、五十嵐委員、
喜多山委員（松岡C研究推進課長）、大谷委員（医療サービス課長）、
木元委員（福井県立大学）、草桶委員、高嶋委員

欠席者 寺田委員、長谷川委員

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認

8月21日に開催した令和5年度第2回倫理審査委員会の議事要旨（案）が承認された。

2 審 議 事 項

（1）回避・制限性食物摂取症患者の家族に対する支援の効果検証

コミュニティ看護学 平井先生から、資料1に基づき説明があり、審査の結果、以下の理由により継続審査（迅速審査）とした。

- ・計画書10.2の「心理的苦悩を躍起する」は誤記だと思われるので修正する（惹起する）。
- ・心理教育の際にご家族やお子様にも心理的ダメージがかかるリスクがあるため、精神科の先生と密に連絡をとって研究を実施することを計画書に記載する必要がある。また、診療科長の下承を得ていることについても計画書に明記する必要がある。
- ・保険診療の範囲を超える可能性があるため、保険に加入して安全を担保する必要がある。

（2）令和3年度・令和4年度の実施状況報告書について

事務局から、資料2に基づき、前回委員会承認以降から11月上旬までに、31件の実施状況報告書の提出があったことを説明し、報告書の受理について承認された。

稲谷委員長より、未提出分については再度提出を依頼するとし、今年度中に提出がない場合には、該当分野の研究を一時中止とすることもやむを得ない旨の発言があった。

3 報 告 事 項

（1）迅速審査結果について

事務局から、資料3に基づき、令和5年7月31日～11月6日に実施された迅速

審査65件（うち1件が症例報告）が承認された旨の報告があった。

(2) 終了（中止）報告書について

事務局から、資料4に基づき、終了報告書19件、中止報告書3件の提出があったことについて報告があった。

4 その他
なし

次回開催予定日 : 令和5年12月18日（月）15:00～16:00